

学校教育目標:「学び合い 認め合い たくましく未来をひらく児童の育成」

校長室の窓

富谷市立明石台小学校
校長室だより NO.1
令和5年4月14日(金)発行

例年よりも早い春の訪れに、校庭にある桜やチューリップも3月中に開花を迎えました。本校理科主任は、入学式の立て看板前に飾るプランターの花が散ってしまうのではないかととても心配していました。当日はちょうどよく開花を迎えたチューリップのプランターを飾ることができましたが、毎年春休み中に温度調整をし、パンジーやチューリップのプランターを飾っているとの話を聞き、細やかな心遣いに嬉しく思った春休みです。

さて、今年度の始業式は体育館に全校で集まることができました。2週間しか経っていないにも関わらず、一つ上の学年になったという自覚と期待が感じられました。始業式・入学式で子供たちに伝えたことを一部抜粋してお知らせします。



令和5年度も、みんなで成長していくために一人一人が気を付けてほしいことをお話しします。

それは「『人』・『物』・『時間』を大切にしてほしい」ということです。今日は1つ目の「人」を大切にすることの中から特に「人の気持ち」を大切にすることについてお話しします。「人」には、お友達や先生・家族など他の人だけではなく自分も入ります。では、自分の気持ちとお友達や先生の気持ち、それぞれ大事にしていく方法を考えてみましょう。

自分の気持ちを大事にするには、自分がどう思っているかを相手に分かるように伝えなければなりません。もじもじしていたり、うまく伝わらないからといって怒ったりせずに、相手に伝わっているか確認しながら丁寧に話しましょう。

お友達や先生の気持ちを大事にするためには、まず相手のお話を何が言いたいのか考えながら最後まで聴くことがとても大切です。人の話を最後までしっかりと聴くことができる人は、とても思いやりがある優しい人です。今校長先生のお話を一生懸命聴いている皆さんも、校長先生の気持ちを大事にしてくれていることが伝わってきてとても嬉しいです。

「人・物・時間」を大切にすることで明石台小学校の子供は、この1年間でもっともっと成長できると思います。先生方もみんな応援します。明石台小学校に通う全員が元気に登校し、笑顔で帰れるように1年間みんなで協力していきましょう。

学校は学習の場であると同時に社会性を身に付ける場でもあります。自分の気持ちを相手に分かりやすく伝えることや、相手がどんなことを伝えようと思っているのか一生懸命聞くことが人間関係づくりの第一歩です。まだ成長過程で自己中心性の残る子供たちですから、勘違いや思い込みでトラブルになることもあります。また、双方の言い分が食い違うこともよくあります。授業の中でも「伝え合うこと」や「相手とつながること」を大切にしていきたいと思います。



令和5年度 明石台小学校 学校教育目標

4月の授業参観後に行う学校説明会で詳しくは説明しますが、まずは簡単に紙面にしてお伝えします。重点目標と達成への具体的な取組については、後日お渡しする学校説明会資料をご確認ください。

【学校教育目標】

学び合い 認め合い たくましく未来をひらく 児童の育成

【目指す児童像】

「夢」いっぱい 笑顔輝く 明石台小学校の子供

- まなびあう子(確かな学力)
 - ・課題に向かって探求する子
 - ・考えを交流し高め合う子
 - ・正しく判断し、行動する子
- ささえあう子 (豊かな心)
 - ・友達や周りの人を大切にする子
 - ・自分や友達の良さを認める子
 - ・社会の一員としての自覚をもち行動する子
- きたえあう子(健やかな体)
 - ・健康な生活を心掛ける子
 - ・進んで体をきたえる子
 - ・夢や目標に向かって最後まで努力する子



【目指す学校像】

元気に登校 笑顔で下校 「夢」があふれる楽しい学校

- 学び合う楽しさ 支え合う喜びを味わえる学校
- 安全で安心できる あたたかい学校
- 保護者や地域から 期待される学校
- 尊敬と信頼を基盤に チームワークを大切にする学校



【目指す教職員像】

「夢」をもち 互いに支え 高め合う教職員

- 教育にかかわるものとしての使命感と責任感に満ちた教職員
- 児童をかけがえのない存在として、限りない愛情を注ぐ教職員
- 常に研修に励み、指導の改善に努める教職員
- 協働・協力を心掛け、組織と和を大切にする教職員
- 児童、家庭、地域を信頼し、児童、家庭、地域から信頼される教職員



今後も、学校ホームページや学校・学年だよりで学校生活の様子をお知らせしていく予定です。

